

# 死亡診断書（死体検案書）の情報を用いたCOVID-19関連死亡数の分析 (令和5年12月分)

- 感染症法第15条第2項に基づいて令和5年4月1日より収集している死亡情報（死亡診断書（死体検案書）の情報）を用いて、令和5年12月（死亡月）のCOVID-19関連死亡数の分析を行った。
- COVID-19の死亡数は人口動態統計で把握することが基本となるが、迅速性等の観点から、あくまで一定の定義を設定して試算したものであり、後に公表される人口動態統計の結果とは異なることに留意が必要。

## COVID-19関連死亡数の集計定義

COVID-19関連死亡数について、死亡診断書（死体検案書）上の「死亡の原因」のI欄※<sup>1</sup>及びII欄※<sup>2</sup>の記載内容に基づき、下記の定義で集計を行っている。

- ・「COVID」、「コロナ」、「SARS」等の記載があるもののうち、
- ・COVID-19が死因であることが明確に否定されているものを目視で除外（例：「肺炎（コロナでない）」等）

※ I欄、II欄いずれもに記載がある場合は、I欄に記載のある死者数として集計している。

## COVID-19関連死亡数

死亡月	令和5年12月
I欄に記載のある数	1,327
IまたはII欄に記載のある数	2,446

※ 遅れて報告されるものがあるため、集計値には今後変更がありうる。

## （参考）死亡診断書（死体検案書）の「死亡の原因」の記載例

※ 下記記載例は実際に報告があった内容ではなく、あくまで例である。

死 亡 の 原 因	I	(ア) 直接死因	誤嚥性肺炎	発病（発症）又は受傷から死亡までの期間 ◆年、月、日等の単位で書いてください ただし、1日未満の場合は、時、分等の単位で書いてください (例：1年3ヶ月、5時間20分)	7日
		(イ)(ア)の原因	新型コロナウイルス感染症		10日
		(ウ)(イ)の原因			
		(エ)(ウ)の原因			
II	II	直接には死因に関係しないがI欄の傷病経過に影響を及ぼした傷病名等	糖尿病	20年	
		I欄の傷病名の記載は各欄一つにしてください			
		ただし、欄が不足する場合は(エ)欄に残りを医学的因果関係の順番で書いてください			
手術	手術	1無 2有	部位及び主要所見	手術年月日 令和 年 月 日 平成 年 月 日 昭和 年 月 日	
	解剖	1無 2有	主要所見		

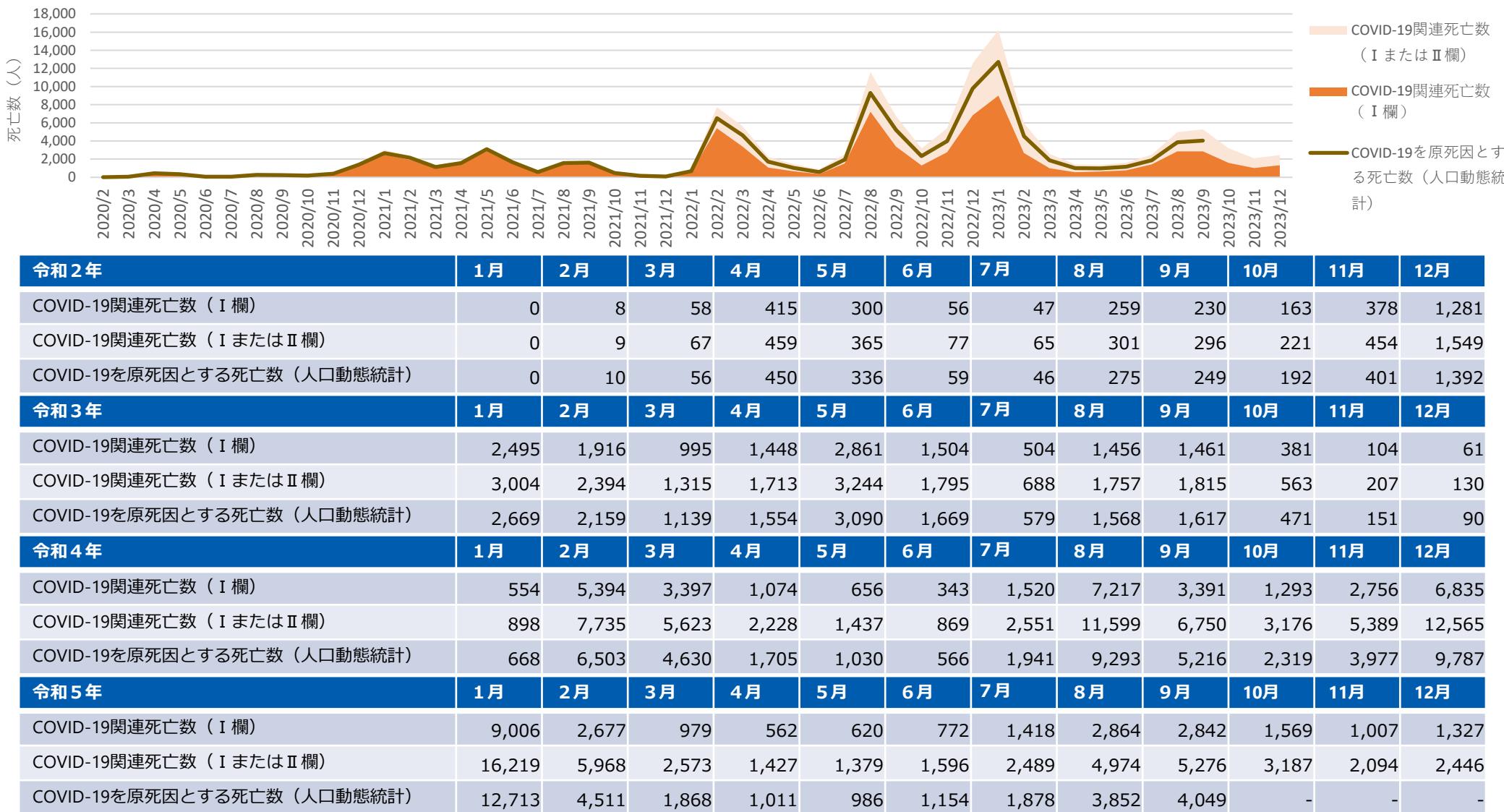
※ 1 : I欄は、最も死亡に影響を与えた傷病名を医学的因果関係の順番に記入する。

※ 2 : II欄は、直接には死因に関係していないが、I欄の傷病等の経過に影響を及ぼした傷病名等があれば記入する。

（出典）令和5年度版死亡診断書（死体検案書）記入マニュアル

# (参考) 人口動態統計における死因別死亡数との比較

月別の各死亡数の比較



※ COVID-19関連死亡数については、感染症法に基づき収集した情報または人口動態統計月報（概数）を用いて、厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課においてp1に記載の定義の通り集計。

※ 原死因とは、直接に死亡を引き起こした一連の事象の起因となった疾病または損傷として、WHOの原死因選択ルールに従って選択された死亡の原因を指す。